

## ワークショップの進め方と今後のスケジュール

平成  
25  
年度

10月	●第1回ワークショップ（10月30日開催済み） 「計画内容の確認とデザインの方向性」	○ワークショップニュース1号発行 ●地域の皆様からのご意見
12月	●第2回ワークショップ 「デザインの方向性の具体化」	○ワークショップニュース2号発行 ●地域の皆様からのご意見
2月	●第3回ワークショップ 「地域・行政の共通の考え方の取りまとめ」	○ワークショップニュース3号発行 ●地域の皆様からのご意見

「まちづくり協議会、連合町内会、行政の三者による共通の考え方」の取りまとめ

## ご意見やアイデアをお寄せください

ワークショップニュースをご覧になって、苗穂駅周辺施設（駅前広場・昇降棟・公開空地・自由通路）のデザイン等についてご意見やアイデアがありましたらお寄せ下さい。

いただいたご意見やアイデアは、今後のワークショップにおいて参考とさせていただきます。

意見箱と意見用紙を次の場所に設置していますので、直接投かんしてください。

また、札幌市ホームページを通じてお寄せいただくこともできます。

## ◆意見箱と意見用紙の設置場所

- ・中央区苗穂まちづくりセンター（中央区北1条東10丁目15番9号）
- ・東区苗穂東まちづくりセンター  
（平成25年12月13日（金）まで：東区苗穂町3丁目4番18号  
Dear Court（ディアコート）苗穂1階（仮事務所）  
（平成25年12月16日（月）から：東区苗穂町3丁目3番45号）
- ※まちづくりセンターの開所日時：月曜日から金曜日（祝日除く）8時45分～17時15分
- ・苗穂駅周辺まちづくり協議会事務局（中央区北2条東11丁目23番1階苗穂カフェ内）  
※開所日時：月曜日から木曜日10時～16時、金曜日10時～14時（祝日除く）

- ◆札幌市ホームページ：[http://www.city.sapporo.jp/keikaku/partnership/naebo/p\\_naebo.html](http://www.city.sapporo.jp/keikaku/partnership/naebo/p_naebo.html)  
※札幌市役所ホームページ内のキーワード検索で「苗穂駅周辺地区のまちづくり」と入力して検索することもできます

【共催】中央区苗穂連合町内会・東区苗穂連合町内会・苗穂駅周辺まちづくり協議会・札幌市  
【お問い合わせ先】

札幌市市民まちづくり局都市計画部地域計画課

TEL: 011-211-2545

FAX: 011-218-5113



## 苗穂駅周辺施設ワークショップについて

苗穂駅周辺のまちづくりは、都心との近接性を活かし、①街路事業（駅前広場・自由通路等）、②駅移転橋上化、③再開発事業により「都心居住の推進」と「回遊性を向上させる東側の拠点形成」を図り、苗穂駅周辺地区と都心との一体的発展を進め、より魅力的で活力のある都心を形成することで、札幌の都市再生を進めることを目的としたもので、今年度より正式に事業がスタートしました。

今後、駅前広場・自由通路、新駅舎、再開発事業等の整備が進められますが、今回のワークショップは、苗穂の特性に応じた街並み形成を図っていくために、地域の皆様と行政の共通の考え方をまとめることが目的です。



## 第1回ワークショップを開催しました

第1回ワークショップを平成25年10月30日に中央区苗穂会館で開催しました。

ワークショップには、苗穂駅周辺の町内会や苗穂駅周辺まちづくり協議会の皆様など、これまで苗穂のまちづくりに取り組んでこられた皆様、約50名にご参加いただきました。



ワークショップの内容は、裏面2～3ページでご紹介します。

# 第1回 苗穂駅周辺施設 ワークショップ

日時：平成25年10月30日（水）  
午後6時30分～8時30分  
場所：中央区苗穂会館 4階大会議室

## 話し合いの前に

第1回ワークショップでは、話し合いに入る前に、都市計画の概要、各事業の実施状況、ワークショップの検討対象について、図面やイメージ図などにより説明しました。

## 広場空間（駅前広場・昇降棟・公開空地）及び自由通路を対象に「どのようにデザインしたいか」「どのように活用したいか」について話し合いました

6グループにわかれて話し合い、様々な意見やアイデアが出されました。ここでは主な意見やアイデアをご紹介します。

### ●駅前広場

- ・北3条通りからの流れから、やはりレンガ
- ・広場の舗装もレンガ色のアスファルト
- ・歩行者スペースは段差の少ないものに。バリアフリー
- ・現在の苗穂駅前のクリスマスツリーの再現
- ・ベンチの設置
- ・現苗穂駅前にある動輪の移設
- ・駐輪場に目隠しや屋根をつける
- ・アマとホップの花壇、鉢
- ・一般車の駐車場
- ・歩行者と自転車通路の明確な分離
- ・歩行者スペースにロードヒーティングを



### ●昇降棟

- ・ビール会社のイメージで、三角屋根の駅舎にしたい
- ・建物はレンガ、軟石、レトロ調
- ・タッピーをどこかに付けて
- ・サッポロビールやファクトリーとのつながりからレンガ
- ・伝統的なサイロや工場をイメージした建物
- ・壁にツタを這わせる
- ・ガラスを多く使い開放的に

### ●自由通路

- ・小学生の絵の展示、ガラス部分にステンドグラスの採用
- ・苗穂駅ができるまでの経過の写真を展示
- ・写真撮影のためにガラスを多く
- ・手すり、ベンチ
- ・床をガラス貼りにして見えるように
- ・壁を活かして文化的な発表
- ・苗穂の歴史が紹介できる仕掛け



### ●公開空地

- ・びっくり野菜市の開催、子供向けの楽しめる空間
- ・地域イベント・活動交流の場、利用手続きを簡単に
- ・屋台、移動販売車の設置スペース
- ・日当たりのよい場所にテラス
- ・屋根付きベンチの設置
- ・フリーマーケット、フリースペース
- ・公園をつくる



## ■主な説明内容

- ワークショップの検討対象は、「駅前広場」・「昇降棟」・「自由通路」及び再開発事業により南口駅前広場に接して整備される予定の「公開空地」です。
- 駅前広場・昇降棟・自由通路は、位置や配置、大きさなどは変更できません。また、これらは「道路」ですので活用には制限があります。
- 駅前広場から駅を見たときに、昇降棟が正面に見えます。
- 昇降棟には階段のほか、エレベーター及びエスカレーターが整備されます。
- 駅前広場・自由通路・昇降棟及び移転後の苗穂駅舎は、平成26・27年度に設計を行って、平成28年度に着工する予定です。

### 【ワークショップの検討対象】



## ■検討のポイント

これまで苗穂駅周辺地区で行ってきたまちづくりの活動や苗穂景観などでのワークショップで話し合ってきたことを振り返って、今回のワークショップにおいて苗穂駅周辺施設のデザインなどを考えるポイントについて確認しました。

### 苗穂景観まちづくり宣言



### ポイント③ 開拓使通り でつながる 広場



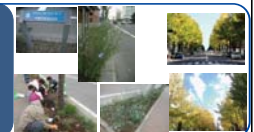
### ポイント① 活動や 交流の 場づくり



### ポイント② 苗穂らしさ を感じる 空間づくり



### ポイント④ みどり 豊かな 街並み づくり



※ここで紹介した他にもたくさんの意見やアイデアが出されました